

「新たな市場の開拓」「売上増加」「他社との差異化」「企業イメージの向上」「従業員の定着率向上」等、SDGsへ取り組むことで得られるビジネスチャンスもあり、SDGs経営への関心も高まっています。

当所では、会員事業所の皆様のSDGs経営のサポートとして、東京海上日動火災保険㈱の協力を得て、『SDGs取組診断』サービスを無料で実施しており、当所ホームページよりお申込みいただけます。

また、本実践例紹介コーナーの記事も初回から当所ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

今月のSDGs実践例紹介: 天然温泉こまき楽の湯



STEP 01 きっかけ

きっかけはコロナ禍です。もともと「地域の困りごとを解決し、地域のインフラになる」という想いで施設を運営していたのですが、コロナ禍でよりその想いが強くなり、原点に立ち返ろうということで自社のあり方を徹底的に考え直しました。

STEP 02 2つの秘訣

①立ち止まって、考え、調べる

以前に別の市で「地域を発見」というテーマで地元が力を入れているコト・モノをピックアップした企画を行ったところ好評でしたので、小牧でもやろうと色々調べました。するとSDGsに力を入れているということを知り、会社の考えにもびたりと当てはまっていたのでSDGsに関わるイベントを企画しました。

②地域とつながる

さらに商工会議所を通じて、地域のJAさんや自衛隊さんともつながりができました。何かできないかと話をしてみると、お風呂屋さんという特色を活かしつつ地域と協力した事業ができると考え、SDGsに沿った様々な企画を実施するに至りました。



STEP 03 結果

結果として、地域の皆様から受け入れられたことが、最も大きな成果でした。また、新聞や地域のメディアにも取り上げられ、それが宣伝効果をさらに高めました。サウナプームの追い風を受けて、来客数が増加しました。事業の成果が数字として明確に現れ始めたことは、大変嬉しいことでした。



企画例

自衛隊の皆様いつもありがたう

- 11月1日「自衛隊の日」に合わせ、浴槽を緑色に染めた特別な自衛隊カラーのお湯を提供。
- 地元コミュニティと自衛隊との結びつきを強化することを目的に開催。
- フードメニューに小牧基地から認定を受けた基地給食メニュー「空自空上げ（からあげ）」を追加。「空自空上げ」は地元の食材を使用し、名古屋メシを代表する手羽先の味付けとグルテンフリーの米粉を使用した一品。



食料ロスの運命だった柿をかき集めぬ出し柿フェア

- J A尾張中央様との協働で、本来廃棄予定だった柿で特別な「柿風呂」と「柿の葉サウナ」を実施。
- 環境に優しい新しい銭湯文化を創出し、環境保護と地域経済の発展を目指した。



小牧市3団体協働 SDGs プロジェクト 飛行機の日イベント

- 12月17日の「飛行機の日」を記念し、「天然温泉こまき楽の湯」の主導で株式会社ミツモリ様とこまきこども未来館様が協力してSDGsプロジェクトを展開。
- 株式会社ミツモリ様が提供する余剰紙を活用し、こまきこども未来館にて「紙飛行機に夢を描こう」体験 CAMP を開催。参加した子どもたちは紙飛行機に自分の夢を描き、楽の湯の玄関で展示。
- 子どもたちの創造力と夢を育むこと、再生利用可能な紙を利用して環境への意識を高めることを目指した。



会社概要

【事業所名】 株式会社ナカシロ
 【所在地】 名古屋市守山区新守町 35-2
 【電話番号】 052-794-1221

昭和49年「仲代建設株式会社」として創業。創業以来「誠実・情熱・和の精神で快適空間を創造し、地域社会に貢献する。」という経営理念を掲げ「お客様第一主義」を創業以来大事にしている。平成15年に小牧市で『天然温泉 × 岩盤浴楽の湯』を開業し、以降、愛知・福岡県を中心に温浴施設を運営。建設事業と温浴事業を軸に技術力とまごころの伴った「建設サービス企業」として事業を展開している。



天然温泉 × 岩盤浴楽の湯
株式会社ナカシロ
温浴部次長
平山 貴英

中小企業支援ナビ代表理事

中小企業診断士

当社の想いである「地域のインフラ」としての考え方はSDGsの理念として共感できます。将来的には「災害時のインフラ支援」として自衛隊と共に被災者に素早くお風呂が提供できる全国的な仕組みはできないものではないでしょうか？今後も当社のアイデア企画を楽しみにしています。



長谷川 雅彦